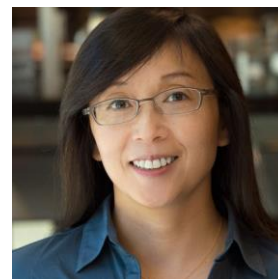


<機能病態学教室 セミナー>

**How tau becomes toxic:  
the good, the bad, and the ugly.**



**Li Gan, Ph.D.**

Director of the Helen and Robert  
Appel Alzheimer's Disease Research Institute  
Judith B. Resnick Distinguished Professor in Neurodegenerative Diseases  
Weill Cornell Medicine

**日時：2023年9月8日（金）午後2時-3時**  
**場所：東京大学薬学部 南館4階 大学院講義室**

Dr. Gan はアルツハイマー病（AD）や前頭側頭型認知症（FTD）などの神経変性疾患における自然免疫とプロテオスタシスについて研究しています。これまで AD におけるエンドリソソーム機能の異常と A $\beta$ の分解系の関係や、FTD における異常なアセチル化とタウの分解・毒性との関連を報告しています。また、最近では、TREM2 や cGAS – STING 経路などの自然免疫システムの異常が神経変性疾患の進行にどのようにつながるかを明らかにするなど、老化や病気におけるミクログリアの病的機能について、世界的に著名な研究者です。今回、ご来日の際に最新の研究成果を伺う機会を設けました。大学院生だけでなく、PI・若手研究者の方々の多数のご参集をお待ちしております。

Reference

Gan Laboratory

<https://appel.weill.cornell.edu/labs/gan-laboratory>

<https://twitter.com/LiGanLab>

Contacts

東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 富田泰輔

tel: 03-5841-4868 e-mail: taisuke@mol.f.u-tokyo.ac.jp